

環境月報

*Environmental Activity
Monthly Report 6.Jun*

6
'12Jun.1 ~ 30



サンシングループ

サンシングループ環境方針



環境理念

サンシングループは、商社・開発技術・要素技術 これら3つの機能のシナジー効果を追求し、継続的な製品供給とRoHS対応製品の開発など地球環境にやさしい先進技術を通し、電機業界および社会へ貢献して参ります。とくに、地球環境保全のための諸活動を重要なCSRと認識し、継続企業としての責務を果たしつつ、将来にわたり地球環境の保全に貢献して参ります。

環境方針

1. 事業活動において、省資源化、廃棄物質の削減、環境関連物質の管理を徹底し、環境の維持・改善および環境汚染の予防をはかって参ります。
2. 環境に係る法規制およびその他の要求事項に関して、コンプライアンスを徹底して遂行し、環境保全に貢献して参ります。
3. 各々のグループ会社および事業部において、事業活動に応じた具体的な目的・目標を設定し、数値により管理できる判りやすい環境管理システムを構築・運営して参ります。
4. 環境管理システムは、定期的な内部監査・マネジメントレビューをおこない、実態に沿った具体的な継続改善をはかって参ります。
5. この方針は文書化し、当グループのステークホルダーに対して開示をおこない、当グループの諸活動に関わるすべての人々によって一歩一歩、着実に具現化して参ります。

平成19年8月24日
サンシングループ
代表 石井宏宗

石井宏宗

今月のグループ代表の一言

今月のグループ代表の一言



先日、埼玉県と千葉県では、有害物質であるホルムアルデヒドが浄水場から検出され、一部地域が取水制限となった。この原因は、本原稿を書いている時点では不明である。テロなどの可能性もあるが、一般的に考えれば、ある企業の環境対応の管理ミスによる垂れ流しが妥当であろう。

別のニュースでは、ある校正印刷会社の同じ職場で、短期間のうちに胆管がんで数名が亡くなったという。まるでミステリーであるが、物理的には必ず原因があり、おそらく薬剤の取り扱いミスではないだろうか。

いずれの事例も、企業の環境対応の怠慢と遅れが推敲される。わが国はGDPが低下するなか、わずかに世界に誇れるお家芸のひとつに、各企業の地道な環境対策がある。しかし、そのお家芸も現場から崩壊しつつある現在、西方の、かの傲慢化しつつある大国に、何が優っているというのか。

一人ひとりが踏ん張らないと、25年後のわが国の青写真は描けなくなる。

SANSHIN GROUP
代表 石井宏宗

6月号 INDEX

6月号 INDEX



- PAGE 1 ……今月の表紙
 - PAGE 2 ……サンシングループ環境方針
 - PAGE 3 ……今月のグループ代表の一言
 - PAGE 4 ……INDEX
 - PAGE 5 ……今月のトピックス
- PAGE 5 …… 小型家電リサイクル法

各管理項目の今月の状況

—各項目の今月の監視測定結果詳報—

- PAGE 6 …… ECO(環境イベント:ロハステデザインアワード2012)
- PAGE 7 …… 各廃棄物(SSD/本社)
- PAGE 8 …… 各廃棄物の割合(SSD/本社)
- PAGE 9 …… ペットボトルのキャップ(SSG)
使用済み切手(SSG)
- PAGE 10 …… コピー用紙使用量(SSD/本社・関西)
- PAGE 11 …… 電力使用量(SSD/本社・関西)
- PAGE 12 …… 電力使用量(SKW/朝日)(SFN)

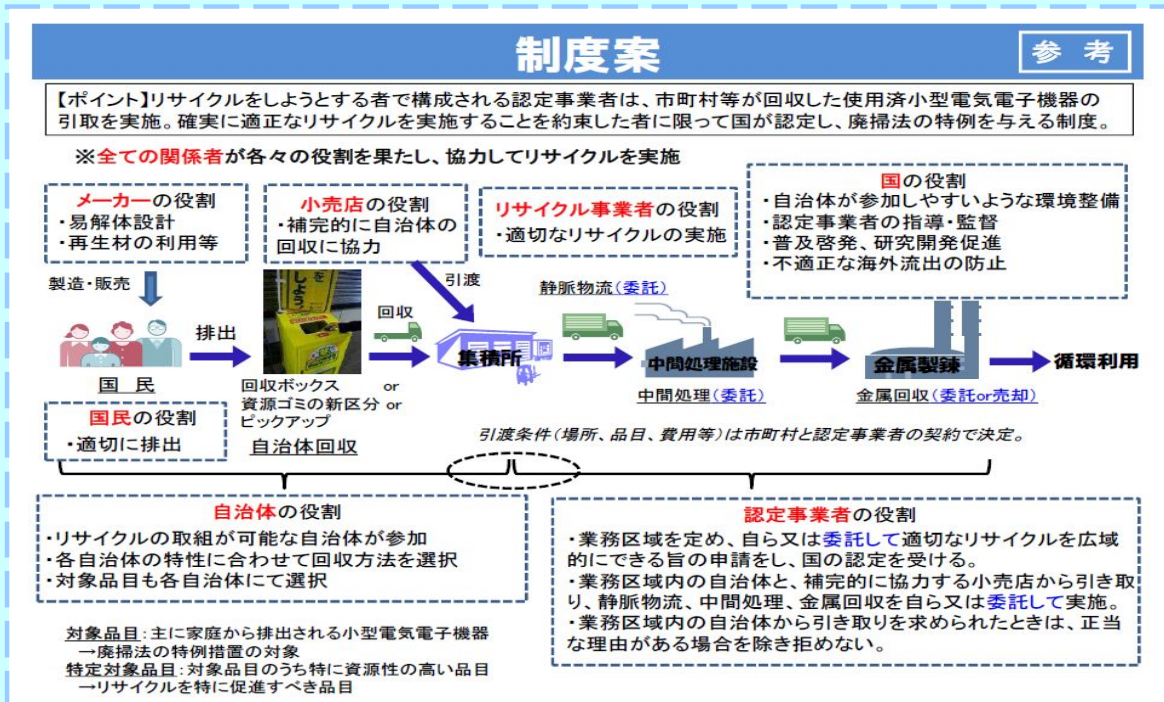
- PAGE 13 ……各部門の活動報告・提案
- PAGE 13 …… 環境イベント:エコライフフェア2012

今月のトピックス

小型家電リサイクル法

使用済小型電子機器については、EUなどではすでに制度的にリサイクルが行われていますが、日本ではそうした制度がありませんでした。今後、小型電子機器に含まれる**有用金属**を有効に利用していくため、政府は「使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律案(小型家電リサイクル法案)」を閣議決定し、国会に法案を提出しています。

この法案に基づきリサイクルの流れは下図の通りです。これまでは市町村で個々にゴミとして処理されていた、家庭での使用済小型電子機器等を集積し、有用金属等のリサイクルを進めることを目指しています。リサイクルが地域内で上手く回るよう、住民・市町村・リサイクル事業者等がこの環に参加し、それぞれの意識が「**地域力**」として結集することが求められています。



《 本リサイクル法の目的 》

- ① **資源確保** … 鉱物資源であるベースメタル、レアメタルなどの確保
- ② **有害物質管理** … 鉛などの有害物質の環境リスク管理
- ③ **廃棄物減量化** … 最終処分場への埋立の減量化

この3つの観点を踏まえた**循環型社会形成**の推進を目的としている。

循環型社会の基本:3R
Reduce(リデュース:減らす)、
Reuse(リユース:再使用)、
Recycle(リサイクル:再資源化)

《 対象者 》

- ・排出者…主に**一般家庭を対象**
- ・回収先…自治体で回収(リサイクルの取組が可能な自治体に参加)
- ・処理事業者…認定事業者(国の認定が必要)

《 対象品目 》

本リサイクル法は、主に一般廃棄物である**小型家電のリサイクルを促進**させる制度であり、一般廃棄物の中の以下の品目が対象品目として推奨されている。(この対象品目は各自治体によって自由に選択することができる。)

- ・電気機械器具(電子レンジ、炊飯器、ポット、食器洗い乾燥機、調理器、掃除機、電気ストーブなど)
- ・通信機械器具(電話機、FAX、携帯電話など)
- ・電子機械器具(ラジオ、ビデオ、カメラ、チューナ、CD・MDプレーヤー、車載TV、ETCなど)
- ・電子計算機(PC、モニター、プリンターなど)
- ・医療機器(マッサージ機器、電気治療器、吸引器、補聴器、電子体温計、電子血圧計など)
- ・電球、電気照明、時計、ゲーム機、電卓、楽器、電子玩具、電動工具、その他付属品など



サンシン電気では、全ての廃棄物に対し責任を持ち、廃業者にはマニフェストやリサイクル証明書を発行していただいています。(事務局)

環境イベント ”ロハスデザインアワード2012”

5月18日(金)から20日(日)まで開催されていた、「ロハスデザインアワード2012 新宿御苑展」に行ってきました。環境省(チャレンジ25キャンペーン)と一般社団法人ロハスクラブとの共催で毎年5月に行われ、今年で第7回目を迎えます。



今回のテーマは”ソーシャル・デザイン”。環境や社会をよりよくするための仕組みや取組みについて、最終エントリーされた作品が展示されていました。他には「クールシェア」を呼びかける**環境ゾーン**・「**自然体験ツアー**」をする**ネイチャーゾーン**、また間伐材を使った「**木んぎよすくい**」や、ひのきをかんなで削る「**マイ箸づくり**」などなど…親子で楽しめる沢山のワークショッププログラムが用意されていました。



マイ箸づくり

木んぎよすくい



2足のシューズを託してきました



今回のイベントでは157足のシューズが集まりました。

現在のシューズの回収数 (5月31日現在)

40871 足

笑顔のシューズ届けます。
POWERED BY

エコランとシューズ回収のコーナーでは…

「子どもたちに笑顔のシューズを贈ろう」を合言葉に、子どもたちのサイズが合わなくなったシューズを「回収」し、裸足やそれに近い状態での生活を余儀なくされている途上国の子どもたちにシューズを「寄贈」する”スマイルアフリカ プロジェクト”が開催されていました。

子どもたちの小さなシューズから、「モッタイナイ」ということに気づいてほしい。そこからリサイクルやリユース、そして、シューズを贈ることを通じて、**環境問題**や**途上国の貧困問題**への理解を深めるきっかけになれば…。シューズの回収を通じて「**モノを大切に**する」ことに気づいてもらうのが、このプロジェクトのミッションです。

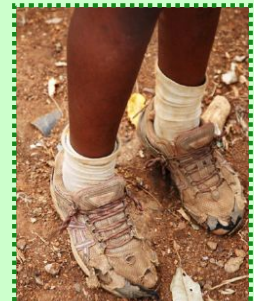
本来、この企画に参加する場合は、サポーターとして登録した個人や企業などが年会費を支払い、消毒・保存・輸送などの経費を賄っていますが、今回のように無料で回収をしてくれることもあります。



高橋尚子さんもこの活動に参加されています。



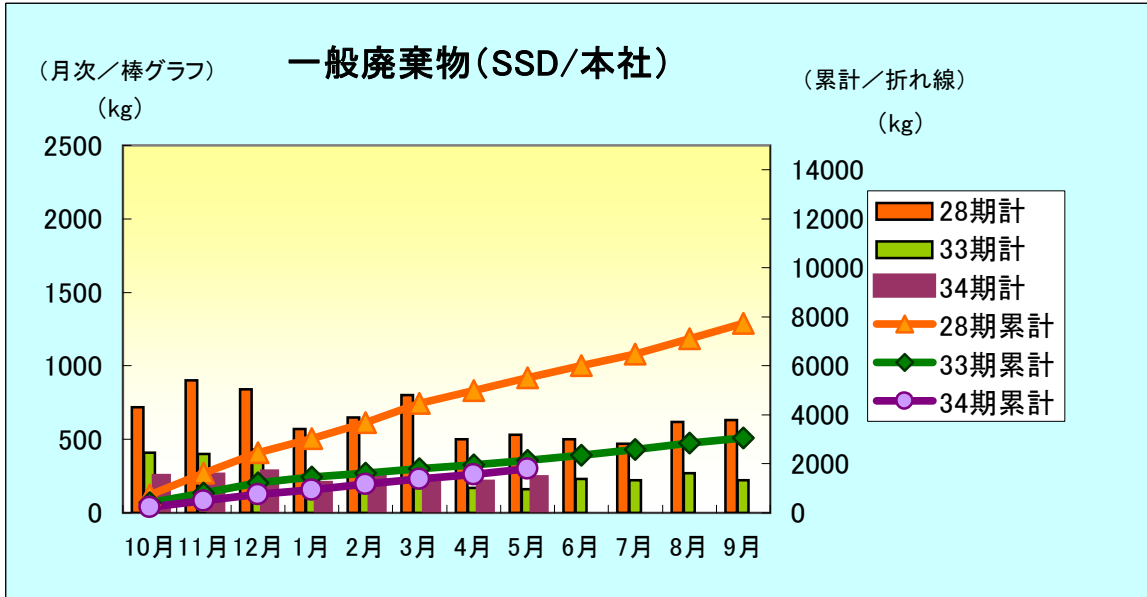
子供たちは走ることを夢見ながらも、実際はジガーなどの虫が足から入ることによる様々な障害が起ることが多く、シューズを履くことによりその予防になります。



2009年にケニアで寄贈したシューズは、1年後こんなにボロボロになるまで大切に履かれていました。

「モノを大切に…」改めて気付かされる環境イベントでした。(事務局)

SSD(本社)

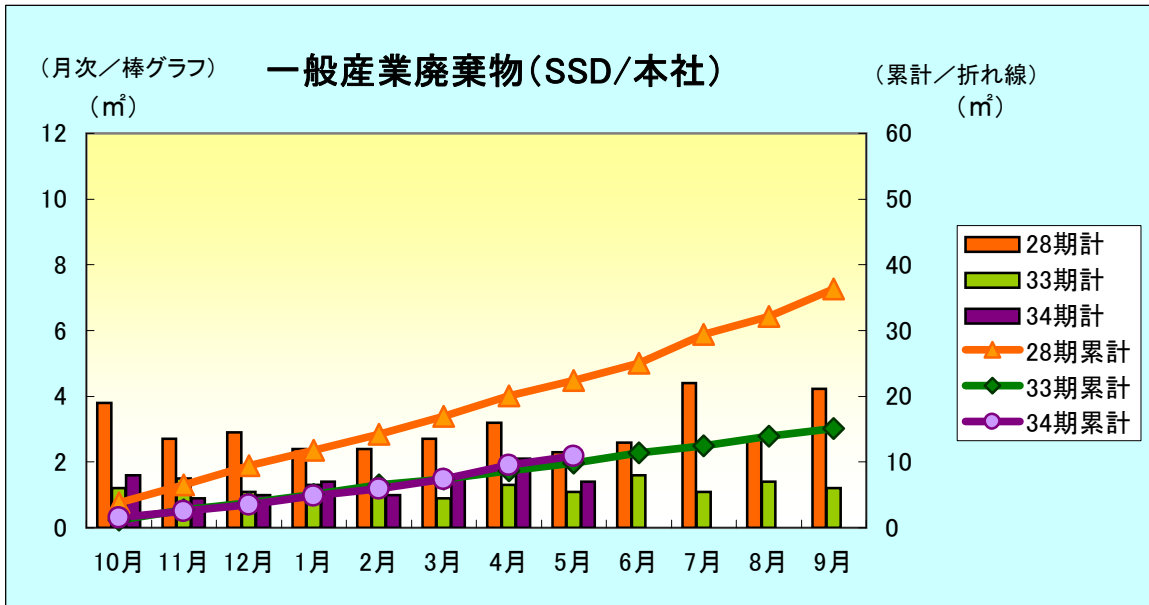


考察:

今月は前年累計比、約15%削減しています。

(事務局)

SSD(本社)

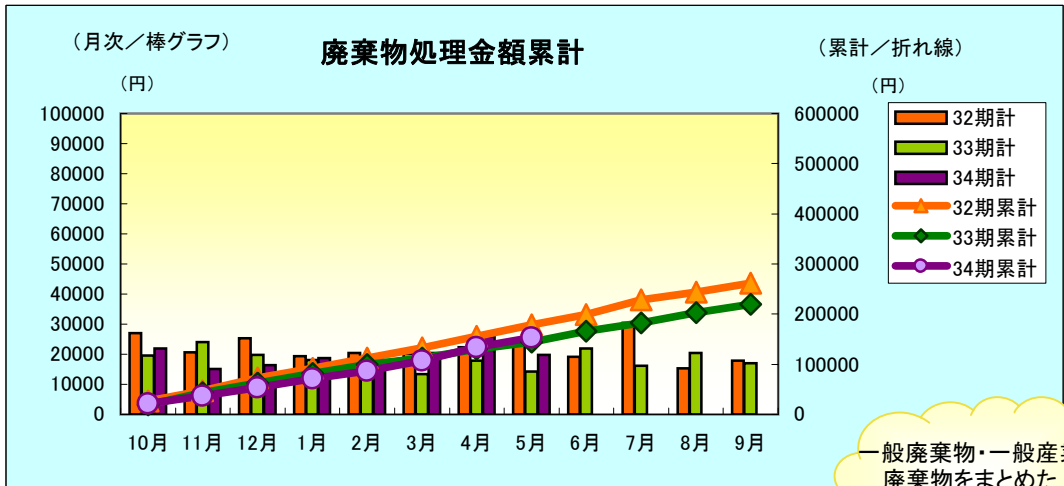


考察:

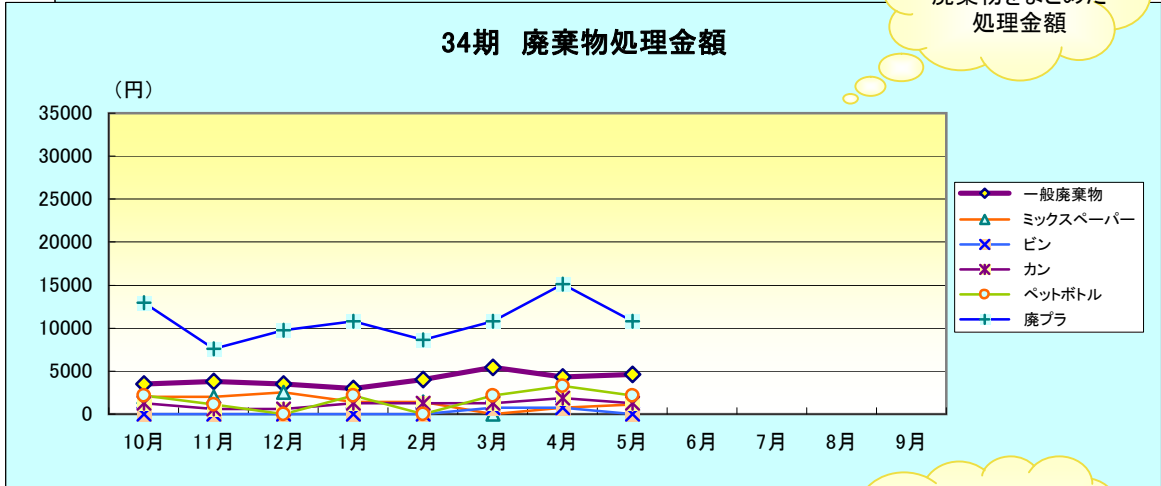
サンシン電気(本社)2Fの実験室等での出る、廃棄部品・基板などが次の価格で売却処理できます。
 基板…15円/kg 部品屑…15円/kg 配線屑…20円/kg トランス…10円/kg

(事務局)

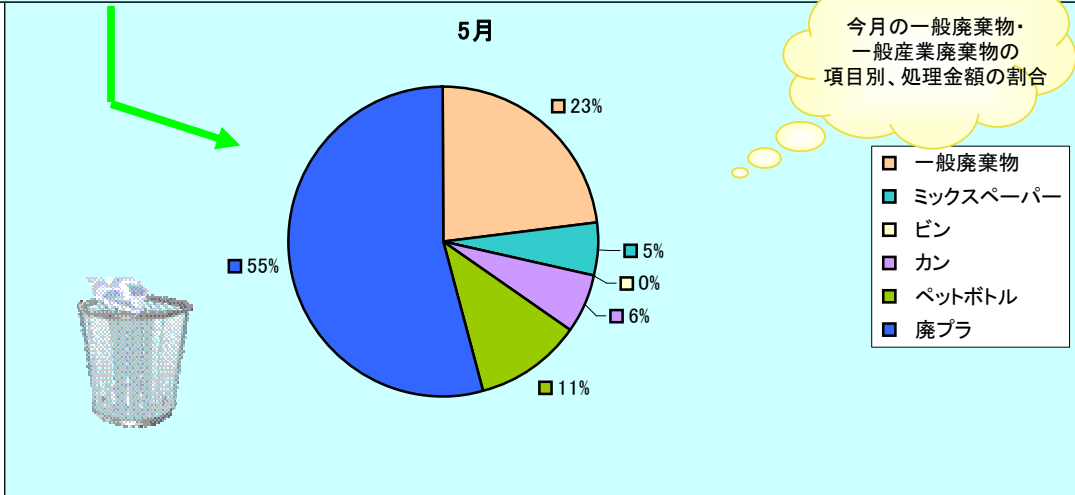
SSD(本社)



一般廃棄物・一般産業廃棄物をまとめた処理金額



今月の一般廃棄物・一般産業廃棄物の項目別、処理金額の割合



考察:

常に廃プラの割合が多くなっており、前年を上回っています。
 廃プラは、なるべくかさばらないような廃棄方法を工夫して頂けますよう、ご協力を
 よろしくお願いたします。 (*^-^)/\(^-*)

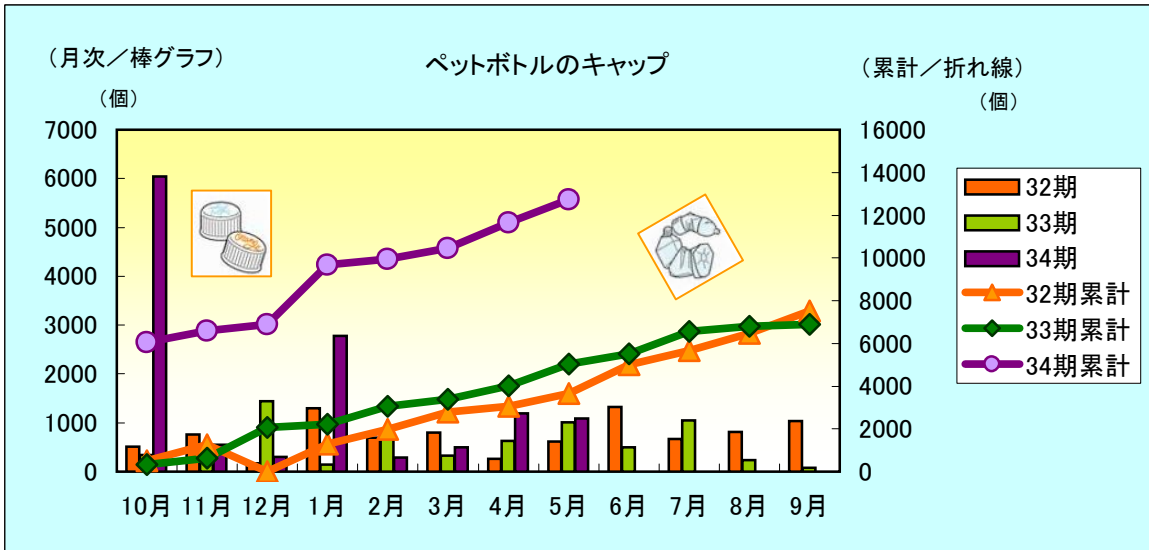
(事務局)

全社活動項目 (Part-4/7)

ペットボトルのキャップ

SSDグループ全社

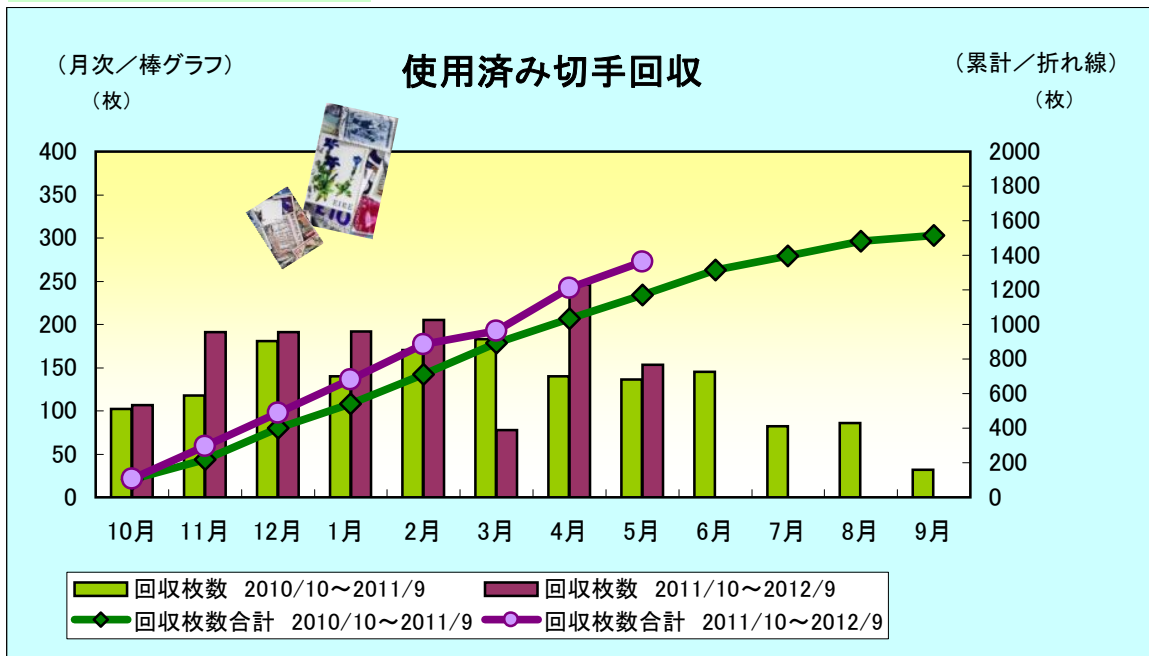
換金率: PETボトルキャップ
400個(約1kg) = 10円



考察:

ご家庭からもお持ちより頂き、ありがとうございます。
引き続き、エコキャップの回収に、ご協力をお願いいたします。(事務局)

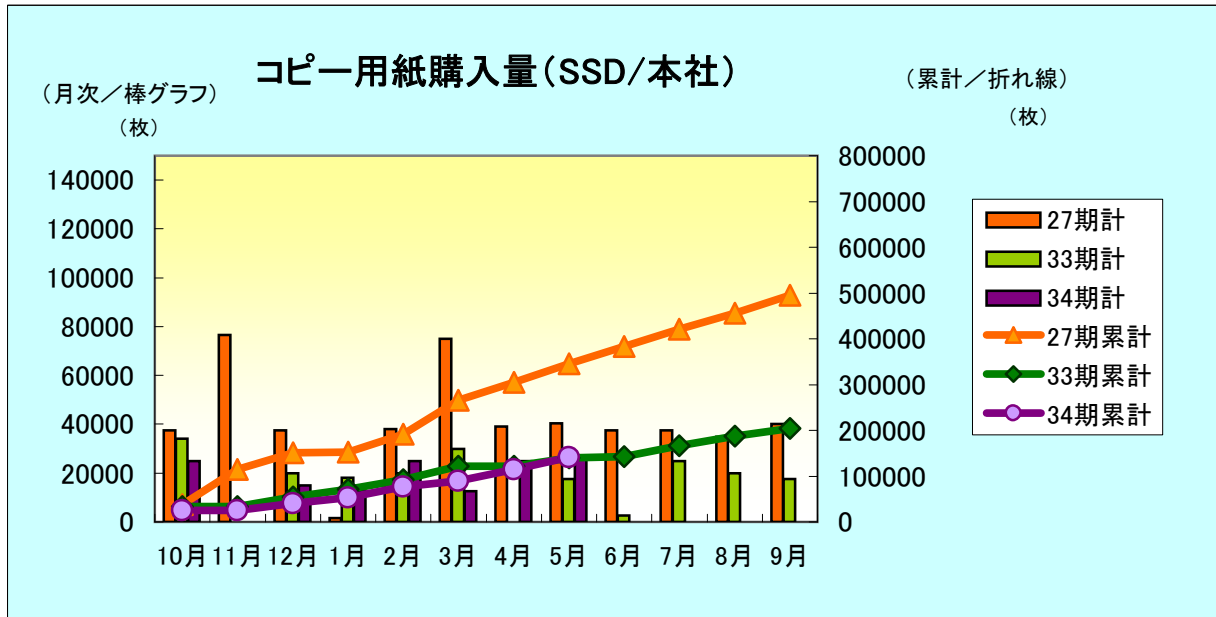
SSDグループ全社



考察:

封筒に貼ってある切手を回収しています、ご協力宜しくお願いします(^-^*)/
(事務局)

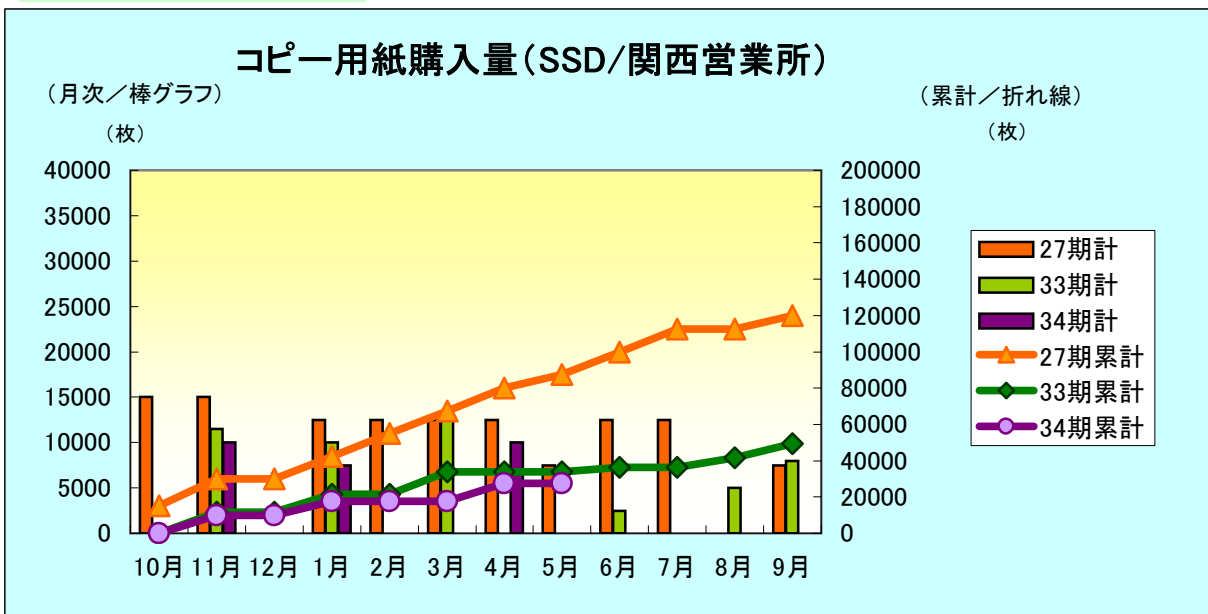
SSD(本社)



考察:

5年に一度行う監査の為の書類が大量に必要となったため、購入量が増えています。裏紙を上手に利用して、コピー用紙の削減に、ご協力をよろしくお願いいたします。(事務局)

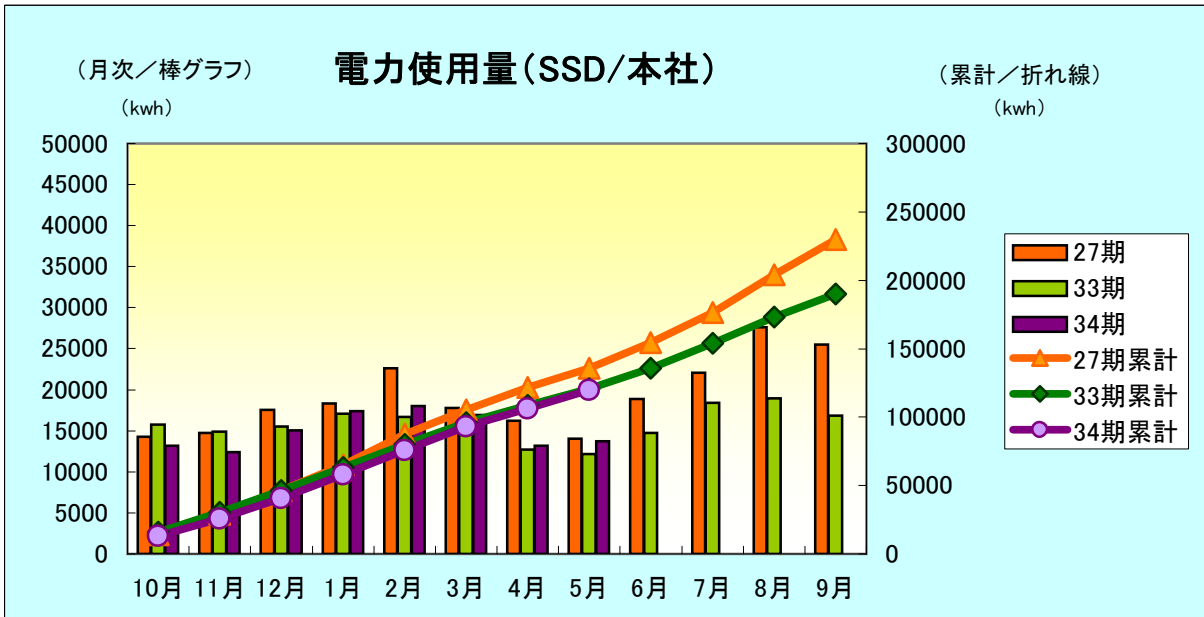
SSD(関西営業所)



考察:

34期は前年比より大幅増加しないよう、経過観測中です。(事務局)

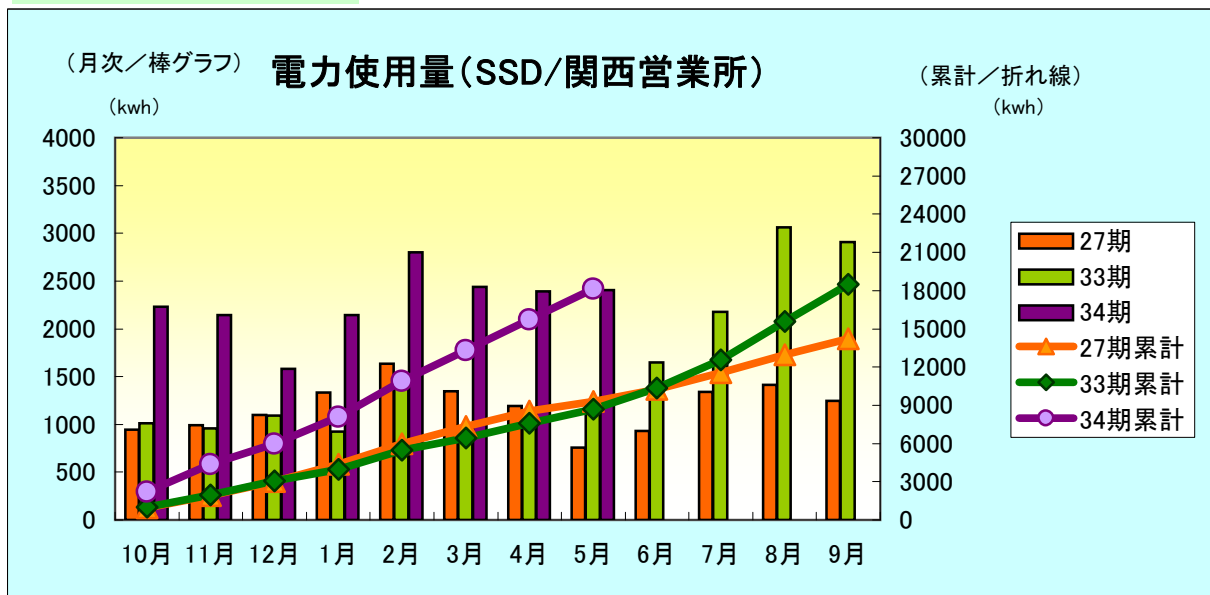
SSD(本社)



考察:

今年に入り、電力量が昨年を上回っています。不要な電気は消す・未使用時はコンセントを抜くなど、こまめな節電に、ご協力をよろしくお願いいたします。(事務局)

SSD(関西営業所)

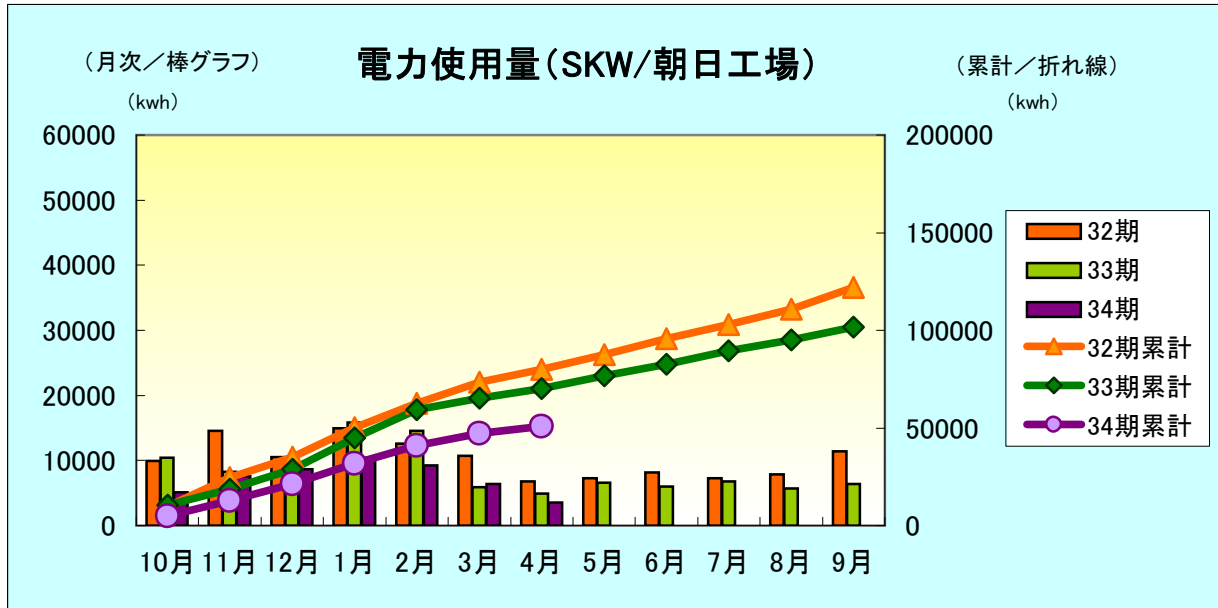


考察:

継続監視測定中

(事務局)

SKW(朝日工場)

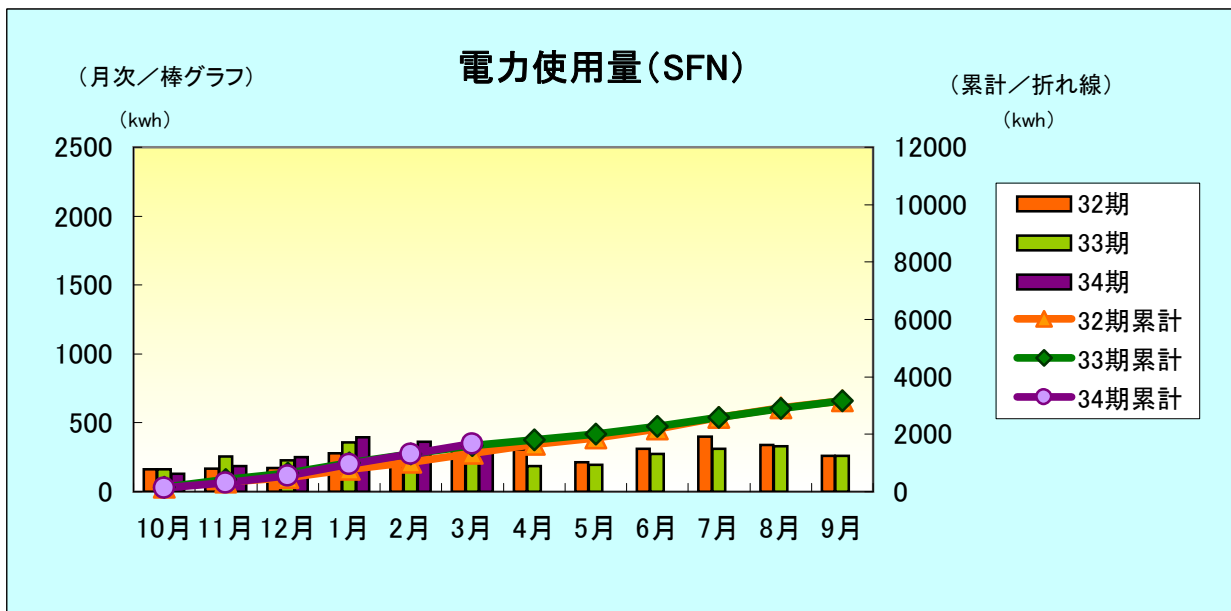


考察:

継続監視測定中

(事務局)

SFN



考察:

継続監視測定中

(事務局)

環境イベント

6/5は「環境の日」、更に6月は「環境月間」ということもあり、今月は様々な環境イベントが開催されています。

今回は、6/2・6/3に代々木公園で開催された「エコライフフェア」に参加してきました。
...6/2・6/3で約66,000人が来場したということです。



環境省(環境庁)、関係地方公共団体、関連法人、業界団体、企業及びNGOが約70のブースを出展していました。
その中の一つでエコドライブに関する内容を体験してきたのでご報告します。

専用の機器を使用し、仮想の道路を運転します。



体験後は最も燃費が良い運転と、自分が行った運転との違いの説明があり、どうすれば改善出来るかアドバイスを受けました。



エコドライブに関するクイズ(○×形式)

- ①車を発進させてから5秒後の理想的な速度は時速30kmである
- ②走行中にアクセルペダルを離すとガソリンの供給が停止される
- ③暖機運転を出発前に行なうことでガソリンが節約できる

今回のイベントでは多くのブースで子供が楽しみながら環境について学べる仕組みがありました。



幼い頃から環境に対しての知識を得て、自分が出来る事を考える場が設けられている点は素晴らしいと思いました。
又、大人も子供達の模範となるよう責任ある行動を行っていく必要があると思いました。



<http://www.ecolifefair.go.jp/index.html>

逆に残念だと感じた点は多くのブースで見られた大量の紙のパンフレットでした。確かに紙の媒体を必要としている人もいますが、これだけ携帯機器が普及しているので、QRコードを掲示しておき、同様の情報をWebから取得出来る等、環境イベントということを意識した情報の提供の仕方があればより良いと感じました。



不要となった
パンフレットの
回収BOXです



尚、隣にあるNHKの敷地でも「エコパーク」という環境イベントが開催されていました。こちらは学生達が出展しているブースが目立ちました。



クイズの答え:

- ①× 時速20kmが理想的です。その後は徐々に速度を上げます。
- ②○ エンジンブレーキの多用で燃費の向上を図ることが出来ます。
(エンジンの回転数が低くなると(1200rpm前後)エンジンが止まらないようにアイドリングに必要な程度の燃料が供給されます)
- ③× 寒冷地等の特別な環境を除き、現在発売されているガソリン車で暖機運転は原則必要ありません。
(暖気することで走行時の燃費は多少向上しますが、5分の暖気運転で約160cc燃料を消費するため、全体の燃料消費量は増加します)

今回のイベントに参加し、改めて個々の環境に対する意識の向上の必要性を感じました。
又、どのような仕組みにすれば色々な人が環境活動に参加しやすくなるか考えるきっかけとなりました。
今後も可能な限り「環境イベント」に参加していきます。(管理部:近藤)
※今回のイベントで入手してきたパンフレット等は1Fで保管していますので興味のある方はご覧ください。